【中日新聞人気連載「江戸を読む」待望の書籍化！】

江戸人の教養

生きた、
見た、
書いた。

市井の暮らし、修養、矜持、哀歓、奇談……。古書大国・日本。その大部分は江戸時代につくられ、200年以上続いた平和と高い識字率の産物である。稀代のコレクション三河・岩瀬文庫収蔵2万余点からえり抜く貴重かつ珍奇な古書に秘められた江戸人の人生模様103篇。

【各資・史料写真掲載】　塩村耕　２０００円

新訂

幕末下級武士の絵日記

その暮らしの風景を読む　【重版出来】　大岡敏昭　２５００円

忍藩下級武士が描き残した幕末絵日記。減給降格、酒の失態、宴会模様など武士の日常生活の哀歓。カラー挿絵180点・大型本

【新装版】

化粧にみる日本文化

［写真多数］

だれのために
よそおうのか

男も女も化粧をする。だがその事実は忘れられ化粧は女性のものとなった。生活習慣に溶け込んだ化粧の意味を歴史と風俗の変遷、現代人のジェンダー認識まで、心理と行動の２つの側面から「見える化」する。

平松隆円　2700円

［水曜社］
TEL 03-3351-8768
FAX 03-5362-7279
160-0022新宿区新宿1-14-12（税別）
ブックサービス☎0120-29-9625